

令和2年度関東あまたか会第4回役員会議事録概要

1 開催日時 令和2年10月21日(水) 20:00～21:20

2 会議形態 Zoomによるオンライン会議

会議室名：あまたか会

主催者(ホスト)：松尾 和幸

司会：古閑 学

3 議 題

議案1 関東あまたか会会報第40号大綱について

議案2 次回役員会について

その他の連絡・報告について

4 出席者

・オンライン会議出席者

松尾和幸、山中麗子、園田達彦、平石水利、明瀬健、星野悦子、金子洋志、

松尾弘美、大塚延子、馬場信子、吉村いつみ、福田いく子、大島ひろみ、古閑学

岩野都美子(当日は欠席、事前に提案・意見表明あり) 以上15人

5 会議概要

はじめに、山中麗子会長から出席について謝意が述べられたあと、古閑事務局長の進行により議案に関して意見交換や提案など活発な討議が行われ、概ね以下のことを確認して21時20分に閉会した。

議案1 関東あまたか会会報第40号の大綱について

会報が発刊40号という節目にあたることから、その取り扱いなどについて、事前に提示した具体の検討項目や提案などを踏まえて協議した。協議の結果、通常の紙面構成をベースに、以下のとおり、会報の歴史を振り返るとともに多面的な角度から多様性に富んだ内容の投稿を掲載するなど紙面を工夫することにより、節目としての会報に特色を持たせることを確認した。

併せて、原稿依頼などの具体の折衝や調整などの役割を確認し、それらの対応結果などを踏まえて、次回の第5回役員会において会報40号の大綱を決めることとした。

なお、協議において確認された具体の主な事項は次のとおりである。

①歴代会長からの寄稿がえられないか、山中会長が調整すること。

②創刊号の一面複写を掲載すること。

③創刊号の編集に関わった方からの寄稿、またはインタビューを得られないか古閑事

務局長が調整すること。

- ④天草の風土・歴史・生活などに関わる逸話や話題の紹介、関東での生活に関わるエピソード、新型コロナウイルス禍におけるトピックス、著名な活動をされている方からの寄稿などの多様性に富んだ記事が掲載できるように、役員各自において候補者と題材について検討し調整すること。
- ⑤記事には、関連の写真を取り入れること。
- ⑥在校生、新入生からの寄稿は継続して掲載すること。
- ⑦掲載する原稿を踏まえて、現行 8 ページ からページ数を増やすことも想定すること。
- ⑧発送については、佐川急便の飛脚ゆうメールでの発送を前提に準備を進めること。
- ⑨その際、「事務局からのお知らせ」は会報に掲載すること。
- ⑩次回役員会において、上記の対応結果を踏まえて大綱を概ね決定すること。

議案2 次回役員会の開催について

新型コロナ感染拡大の収束が見通せないため、次回第 5 回役員会もオンラインによる会議とし、11 月 14 日(土)午後 8 時から開催することを確認した。

議案として、主に会報 40 号の大綱や準備状況などの最終的な確認などを行うことし、終了後には、参加希望者によるオンライン忘年会を開催することを確認した。

以上